



2021年10月20日

各位

### 当社知多事業所の製造設備の出光興産株式会社への設備譲渡契約締結について

当社（社長：大田 勝幸）は、出光興産株式会社（社長：木藤 俊一、以下「出光興産」）と、当社が運営する知多事業所（所長：安藤 博史、愛知県知多市）の設備譲渡契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、出光興産との間で2021年10月に製造機能を停止した同事業所のパラキシレンをはじめとする石油化学製品の製造設備の譲渡について、2020年10月26日に基本覚書、2021年2月10日に基本契約を締結し協議を行ってまいりましたが、今般、詳細条件の合意に至りました。

今後は、安全に設備を譲渡するための工事等を実施し、2022年10月1日を目途に設備の譲渡を行います。

当社は、引き続き、基盤事業である石油製品・石油化学製品事業におけるサプライチェーン全体の競争力強化を図り、安定供給を前提とした最適な生産・供給体制の構築を、スピード感をもって推進してまいります。

以上

<知多事業所の概要>

所在地 : 愛知県知多市北浜町25番地  
 操業開始 : 1973年(昭和48年)  
 所長 : 安藤 博史  
 従業員 : 166名(2021年10月1日現在)  
 敷地面積 : 約130万m<sup>2</sup>  
 装置構成 : 接触改質装置 23,500バレル/日  
           芳香族回収装置 21,000バレル/日  
           パラキシレン製造装置 400,000トン/年  
           トルエン不均化装置 8,800バレル/日  
           シクロヘキサン製造装置 220,000トン/年  
 ※ 2021年9月末に製造機能を停止

<ENEOSの製油所・製造所体制>

● 製油所10拠点

原油処理能力：合計1,868.8千B/D  
 \* 下図の各製油所の数字は2021年10月20日時点の原油処理能力

▲ 製造所1拠点

△ 知多事業所

